



2月のえんだより

園では節分の豆まきに向けて、子どもたちは豆入れや鬼のお面を作ったり、「鬼は外！福は内！」と豆まきごっこをして楽しんでいます。個性豊かな豆入れやお面を真剣な表情で集中して作る姿に、成長を感じます。季節の行事を大切にしながら、子どもたちの心や身体が丈夫に育つように見守っていきたいと思います。

今年度も残り2か月となりました。子どもたちが毎日元気に過ごす姿や小さな成長の積み重ねを、私たち職員も嬉しく感じています。引き続き、園生活で身につけた友だちと仲良くしたり色々な事に挑戦したりする様子を大切にていきたいと思います。

保育のねらい

＜ひよこ組＞0歳児

- ・優しく語りかけてもらひながら、簡単な言葉や二語文を安心して発すことができるようとする。
- ・音楽に合わせて、活発に体を動かすことを楽しむ。

＜りす組＞1歳児

- ・一人ひとりの体調に留意し、寒い時期を元気に過ごせるようとする。
- ・保育者や友だちと一緒に見立て遊びやごっこ遊びを楽しむ。

＜そう組＞2歳児

- ・一人ひとりの健康状態を把握し、心地よく過ごせるようとする。
- ・友だちとの関わりを深め、ごっこ遊びや集団遊びを楽しむ。



3日（火） 節分の会

9日（月） 身体測定

20日（金） 避難訓練

26日（木） 誕生会



＜英語のレッスン＞

10日（火）・24日（火）



＜職員の予定＞

26日（木） 職員会議



「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」

⑨ 言葉による伝え合い



言葉は、子どもが自分の意志や感情を伝えようしたり、それに応答する大人の言葉を聞いたり、絵本の言葉を聞くことで育っていきます。0歳児～1歳児は、身近な人の受容的、応答的な関わりを通じて信頼感が芽生えて気持ちが通じ合う事の心地良さや安心感を感じていきます。2歳児は、自分の想いを言葉で伝えようとし、それを身近な大人などに受け止めてもらう事で、話す意欲が増していきます。「先生見て見て～これね～」と話してくれる時には「そうか〇〇だったんだね」と言語化して気持ちを受け止めていく事が大切になります。



ご協力をお願いします

◎1歳児2歳児は、自分で衣服の着脱をする気持ちが強くなっていて着脱を頑張っていますが、伸縮性のない服やズボンは、自分で着脱がなかなか難しい様子が見られます。なるべく着脱のしやすい伸縮性のある生地で身体にあったサイズの服をお願いします。

◎時々、手足の爪の長いお子さんいがいらっしゃいます。中には、自分の爪を引っ張ってさかむけのようになり痛がる様子も見られますので、お家の方が爪を切られる時に一緒にお子さんの爪の様子を見られ、長ければ切っていただけたらと思います。



3月12日（木）お別れ遠足について

今年度は、全クラス一緒にお散歩に出掛け、一緒に遊んで「お別れ会」をおこない、お弁当も全員で食べたいと思いますので、**この日は全クラスお弁当を持参**してください。

3月28日（土）お別れ式

この日はそう組さんの「お別れ式」です。

ひよこ組・りす組さんの土曜日保育はありませんのでご家庭での保育をお願いいたします。そう組さんは、親子揃っての参加となります。詳細は、後日お知らせ致します。